

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【公開番号】特開2006-286435(P2006-286435A)

【公開日】平成18年10月19日(2006.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2006-041

【出願番号】特願2005-105799(P2005-105799)

【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

G 0 9 F 13/20 (2006.01)

H 0 1 L 33/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 S 1/00 E

G 0 9 F 13/20 G

H 0 1 L 33/00 L

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月6日(2008.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被照射面を照明する多数の光源を備えた多点光源ユニットにおいて、前記光源は、所定の発光量を維持すると共に情報を表示する構成であることを特徴とする多点光源ユニット。

【請求項2】

前記光源は、波長領域の相違する複数種類のLEDからなり、特定のLEDが情報を表示する請求項1に記載の多点光源ユニット。

【請求項3】

前記複数種類のLEDは、R、GおよびBの波長領域の光をそれぞれ照射し、GのLEDで前記情報を表示する請求項2に記載の多点光源ユニット。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】多点光源ユニット

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、建物その他の建造物等において各種の情報表示や照明を行う多点光源ユニッ

トに関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、表示機能と照明機能と持ち合わせる多点光源ユニットを提供することを課題とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

リモコン46により、全ての部屋40に同じメッセージを表示したり、あるいは、所定の部屋40のみにメッセージを表示したり、各部屋40ごとに相違するメッセージを表示する。かかる学習スタンド30の多点光源ユニット2は、照射面となる机41の表面は、蛍光灯と同様に白色光が照射され、学習に支障となることなく、学習中に所定の情報を伝達できる。

以上のように、本実施の形態の照明装置は、前記多点光源ユニットを照明部として備え、多点光源ユニットの各LEDの点灯、消灯を制御するコントローラが設けられている。かかる照明装置は、LEDが任意の情報が遠隔操作により表示可能に構成されているので、通常は白熱ランプや蛍光ランプ等と同様に使用し、照明装置と離れた場所から必要な情報を送ることが可能となる。なお、コントローラが各LEDの点灯、消灯を制御するとは、コントローラが任意のLEDの点灯および消灯の両動作を制御する場合だけでなく、任意のLEDの点灯のみ、または消灯のみを制御する場合も含む。